Denka



平成29年11月8日

各 位

会 社 名: デ ン カ 株 式 会 社 代 表 者 名: 代表取締役社長 山本 学

(コード番号:4061 東証第1部)

問合せ先責任者名: I R 室 長 大町 徹夫

(TEL: 03-5290-5532)

業績予想の修正、中間配当および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年8月7日に公表いたしました平成30年3月期通期連結業績予想を 下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を下記のとおり行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正(増配)いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1株当た	こり					
			imi.	経常利益		皿	する当期純利益	当期純利	刂益		
		百万円		百万	円		百	万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	40	00,000		30,00	00		28,	000	21,000	238.	. 89
今回修正予想(B)	40	00,000		32, 00	00		31,	000	22, 000	250.	. 02
増 減 額 (B-A)		_		2,00	00		3,	000	1, 000		
増 減 率 (%)		_		6. 7%	%		10.	7%	4.8%		
(ご参考)前期連結実績 (平成 29 年 3 月期)	30	62, 647		25, 84	14		23,	158	18, 145	205.	. 05

⁽注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。このため、1株 当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、算定しております。

(2) 業績予想の修正理由

クロロプレンゴムや電子先端製品の販売数量増加、交易条件の改善等により前回公表の業績予想を 上回る見通しです。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間配当の決定および期末配当予想の修正について

(1) 中間配当の内容

	·	直近の配当予想	前期実績	
	決 定 額 	(平成29年8月7日公表)	(平成 29 年 3 月期)	
基 準 日	平成29年9月30日	同左	平成 28 年 9 月 30 日	
1株当たり配当金	10円00銭	7円00銭	7円00銭	
(株式併合後換算)	(50円00銭)	(35円00銭)	(35円00銭)	
配当金総額	4,384 百万円	_	3,097 百万円	
効力発生日	平成 29 年 12 月 4 日	_	平成 28 年 12 月 2 日	
配当原資	利益剰余金	_	利益剰余金	

(2) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金(円)			
	第2四半期末	期末	合 計	
前 回 予 想	7円00銭	7円50銭	14円50銭	
(株式併合後換算)	(35円00銭)	(37円 50銭)	(72円 50銭)	
今 回 修 正 予 想		10円00銭	20円00銭	
(株式併合後換算)		(50円00銭)	(100円00銭)	
当 期 実 績	10円00銭			
(株式併合後換算)	(50円00銭)			
前期実績(平成29年3月期)	7円00銭	7円00銭	14円00銭	
(株式併合後換算)	(35円00銭)	(35円00銭)	(70円00銭)	

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。年間配当金や前期との比較を分かり易くするため、上段には株式併合前の金額を、下段の括弧内には当該株式併合後の数値に換算した金額を、それぞれ記載しております。

(3) 修正の理由

上記業績予想の増益修正を踏まえ、また、新経営計画「Denka Value-Up」の株主還元方針※に沿って、中間配当を前回予想の1株当たり7円から3円増配して10円とし、期末配当予想につきましても、前回予想の1株当たり37円50銭から12円50銭増配して50円に引き上げることといたします。

この結果、株式併合考慮後の1株当たりの年間配当金は、前回予想に比べ27円50銭増配の100円となる予定です。なお、予想配当性向(連結)は、前回予想の30.3%から40.0%になります。

- ※ 新経営計画「Denka Value-Up」の株主還元方針
 - ・「総還元性向 50%を基準」を継続する。 ※総還元性向=(配当+自己株式取得)÷連結当期純利益
 - ・還元方法については配当を重視し、株価推移などに応じ機動的な自己株式取得も実施する。

【参考】1株当たり配当金の推移

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
	3月期実績	3月期実績	3月期実績	3月期実績	3月期予想
中間配当金	5.00円	5.00円	6.00円	7.00円	10.00円
期末配当金	5.00円	7.50円	7.00円	7.00円	10.00円
年間配当金	10.00円	12.50円	13.00円	14.00円	20.00円
(株式併合後換算)	(50.00円)	(62.50円)	(65.00円)	(70.00円)	(100.00円)